



基幹産業の変化とその需要と資本技術基準とパワーゲームという現実と技術の進歩における現実の格差

令和6年2月14日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

技術力と資本力は、圧倒的な優位性をその進歩性とともに現実を与える。産業は資本と技術において、完全な市場の独占を有するのである。

これらは産業と軍と宇宙産業という現実は新しい未来を約束されているのである。これら先端性は遥かに飛躍し今日の現実を与える。

自由経済システムと自由貿易システムはこれら現実を保護するものであり、未来におけるさらなる技術進歩は、遥かに想像に勝る新しい世界と生活の創造を実現するはずである。

また軍と宇宙技術における進歩は、その機能的な要求を遥かに向上させ、未来という現実へ向かうものである。これらは第3諸国においては絶望的な現実なのである。

これらは既存世界の現実である、パワーゲームという現実において、第3諸国が絶望的な現実に対峙していることを意味する。

産業と軍、宇宙産業において、それら先端性における自己構築を有することが唯一現実への参加を可能とすることは真実なのである。

これらは技術進歩のスピードが遥かに想像に勝るものであり、それらが未来という新しい現実の構築を与えているのである。

これらは世界情勢におけるそのパワーバランスとプレゼンスを有し、それら現実が新しい世界への転換を行うっているのである。

これらにおいて国家は自己の政治環境と産業、軍と宇宙産業の構築を世界と対等に要求されるのである。

これらは唯一の選択であり、独立と自立は他方における正しい選択なのである。

